国土交通省
東北地方整備局

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

地域を“みず”から守る。
東北流域治水

令和４年１１月１０日
山形河川国道事務所
酒田河川国道事務所
新庄河川事務所

より細やかな水害リスク情報を公表します
「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」

国土交通省では、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水災害に対応するため、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う総合的かつ多層的な水災害対策である「流域治水」の取り組みを推進しています。

この取り組みの推進を目的として、まちづくりや住まい方の工夫等の参考となるよう、現在と将来（今後実施する河川整備の効果を反映）の浸水範囲と頻度の関係をわかりやすく示す、リスクの見える化に取り組むこととしています。

今般、山形県内の国土交通省直轄区間の最上川水系・赤川水系を対象とした「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成したことから公表いたします。

1. 公表内容

「多段階の浸水想定図」は、年超過確率（1／10、1／30、1／50、等）の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

「水害リスクマップ」は、「多段階の浸水想定図」を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生、浸水深50cm以上、浸水深3m以上）を示した図面です。

2. 水害リスクマップの活用イメージ

自治体等がまちづくりを検討する際、より詳細な水害リスクを踏まえた土地利用・住まい方の工夫等を促進します。

3. WEB サイトURL

（最上川上流）　：https://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/risk/index.html

（最上川中流）　：http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/01_bousai/sinsui/sinsui_risukumap.html

（最上川下流・赤川）：https://www.thr.mlit.go.jp/sakata/river/bousai/riskmap/index.html

＜発表記者会：山形県政記者クラブ、米沢記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙＞

【問い合わせ】
国土交通省　東北地方整備局
（最上川上流）山形河川国道事務所　調査第一課　電話：023-688-8421（代表）
副所長（河川）　小出 博（こいでひろし）　（内線：204）
調査第一課長　菅間栄治（すがまえいじ）　（内線：351）
（最上川下流・赤川）酒田河川国道事務所　調査第一課　電話：0234-27-3331（代表）
副所長（河川）　小山田 等（おやまだひとし）　（内線：204）
調査第一課長　穂積 薫（ほづみかおる）　（内線：351）
（最上川中流）新庄河川事務所　調査課　電話：0233-22-0251（代表）
副所長（河川）　山影修司（やまかげしゅうじ）　（内線：204）
建設専門官　鎌田 睦（かまだむつみ）　（内線：401）